

- 1 主催 愛知・石川・静岡・富山・新潟・福井・岐阜・山梨・長野各県スケート連盟 中日新聞社
- 2 主管 長野県スケート連盟
- 3 後援 愛知・石川・静岡・富山・新潟・福井・岐阜・山梨・長野各県教育委員会
(予定) 愛知・石川・静岡・富山・新潟・福井・岐阜・山梨・長野各県体育協会
- 4 期日 平成24(2012)年2月10日(金)～12日(日)
- 5 会場 長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)(屋内人工 60m×30m)
- 6 日程 2月10日(金) 初級・1級・2級・3級・4級 男女
2月11日(土) NvB、NvA 男女 5級女子
2月12日(日) Jr選手権、選手権 男女
※参加人数により、変更になる場合があります。
※滑走順抽選は競技会運営上、事前に実行委委員会で行います。
※表彰式は各クラス競技終了後、準備が出来次第順次行います。
- 7 競技種目 男女ともシングルスケートティング
- 8 競技課題 別記のとおり
- 9 競技規程 国際スケート連盟規程による
- 10 参加資格 申込締切日において、次の(1)～(4)のいずれも満たしている者。または(4)(5)いずれかであること。
(1) (財)日本スケート連盟登録競技者(2級以下の者を除く)
(2)主催県連に登録しているクラブに所属している者
(3)主催県が特別に出場を認めた者
(4)外国連盟所属の選手は、各出場クラスと同等の技能を有していること。
外国連盟とは、国際スケート連盟(ISU)加盟国及び、アジアスケート連盟(ASU)加盟国を指す。
- 11 表彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与する。
上記に加え、当該クラスの参加者が9名～15名の場合は4位～6位に賞状を授与し、16名以上の場合は4位～8位に賞状を授与する。
- 12 参加料 1名 10,000円 外国連盟所属の選手は1名5,000円
- 13 負担金 主催各県連盟は、負担金30,000円を参加料振込先へ振り込むこと。
- 14 申込み方法 参加申込日本スケート連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」
<https://www.skatingjapan.jp/myac> により 申し込みと予定要素を入力する
日本スケート連盟登録者でなく、オンライン申し込みができない場合は各クラブ担当者を通して申込みする。
各クラブ担当者は別紙の様式を使用し期日までに大会事務局まで連絡すること。
送付先
nsf-f@vanilla.ocn.ne.jp
郵送の場合
380-0911 長野県長野市稲葉 575-2 山崎弘雄
参加料振込先口座
八十二銀行 長野市役所支店 普通 169966
口座名義：フィギュア委員会 委員長 山崎弘雄
- 15 申込期間 平成23年12月19日から 平成24(2012)年1月13日(金) 必着
- 16 音楽 CD、MDまたはカセットテープに限る
・各自で予備のCD・MDまたはカセットテープも持参し、直ちに提出できる状態にしておくこと。
・出場クラス・氏名・所属を明記して提出すること。
- 17 宿泊 各自で準備してください。
- 19 その他 競技中の負傷等については応急処置をおこないますが、その責任は負いません。
中学生以下の参加者は各県連盟の責任で保護者の同意書を取得しておくこと。
問い合わせ先 山崎 090-2670-4093 : nsf-f@vanilla.ocn.ne.jp

【競 技 課 題】

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		4分30秒	ISUシニア課題
	ジュニア選手権	5級以上		4分00秒	ISUジュニア課題
	ノービスA	4級以上 (見込み級を含む)	1998年7月1日～2001年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級を含む)	2000年7月1日～2003年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級クラス	4級		3分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級・初級クラス	1級以下		1分	別記2

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		4分00秒	ISUシニア課題
	ジュニア選手権	6級以上		3分30秒	ISUジュニア課題
	ノービスA	6級以上 (見込み級を含む)	1998年7月1日～2001年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級を含む)	2000年7月1日～2003年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級クラス	5級		3分30秒	ISUジュニア課題
	4級クラス	4級		3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記3
	1級クラス	1級		1分	別記4
	初級クラス	初級以下		1分	別記5

採点方法はISUジャッジング・システム

※フリー・プログラムの演技時間は±10秒

留意事項

- 1 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権クラス・ジュニア選手権クラスのいずれかを選択して出場することができる。
- 2 ノービス年齢に該当する選手は、ノービスクラス・級別クラスのいずれかを選択して出場することができる。

競技課題の内容(No.1)

バランスのとれたノービスAプログラム

演技時間 男子 3分30秒 女子 3分 (±10秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大7個	最大6個
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプ、ループ・ジャンプの4種類を含む	
	ただし、アクセル系ジャンプは (単独でも、コンビネーションあるいはシークエンスの一部としても) 2回まで	
	ダブル・アクセル、トリプル、クワドの2種類のみ、 コンビネーションあるいは、シークエンスで繰り返し可能	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは3つまで可能 ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※1	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意	レイバック・スピン (足換え無し)
	フライングの入りは不可、最少6回転	
	スピン・コンビネーション フライングの入りは不可、足換えは任意 最小10回転	
ステップ	1種類のステップ・シークエンス	

※ 1ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

バランスのとれたノービスBプログラム

演技時間 男子 3分 女子 2分30秒 (±10秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6個	最大5個
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	ただし、アクセル系ジャンプは (単独でも、コンビネーションあるいはシークエンスの一部としても) 2回まで	
	ダブル・アクセル、トリプル、クワドの2種類のみ、 コンビネーションあるいは、シークエンスで繰り返し可能	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは2つまで可能 ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※1	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意	レイバック・スピン (足換え無し)
	フライングの入りは不可、最少6回転	
	スピン・コンビネーション フライングの入りは不可、足換えは任意 最小10回転	
ステップ	1種類のステップ・シークエンス	スパイラル・シークエンス ※2

※ 1ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

※ 2スパイラル姿勢が2つ以上の場合は3秒間、1つの場合は6秒間保時されること

以上の条件を満たさない場合は無価値となる。レベルはフィックス、GOEのみで評価される

日本スケート連盟 2011-2012 ノービス課題

フリー・スケートイング

ノービス A 課題

演技時間： 女子は 3 分間、男子は 3 分 30 秒間（±10 秒間）

構成内容：

a) 女子では最大 6 つのジャンプ要素、男子では最大 7 つのジャンプ要素。

但し、上記ジャンプ要素の中にアクセル型ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプ、ループ・ジャンプの計 4 種類のジャンプを、単独のジャンプあるいはコンビネーションまたはシークエンスの第一ジャンプとして、含まなければならない。

（これらのジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中に含むことを妨げない）

また、アクセル型ジャンプはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスを含め、計 2 回までとする。

男女とも 3 つまでのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを含んでよい。ジャンプ・コンビネーションの中の 1 つは、3 個のジャンプを含むことができる。ジャンプ・シークエンスは構成するジャンプの数は自由であるが、最も難しい 2 つのジャンプのみが評価される。2 回転半あるいは 3 回転ジャンプは、2 種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンスの中で繰り返すことができる。

b) 最大 3 つの異なるスピンを含まなければならない。その内、

1 つはフライング・スピン（足換え無し、姿勢変更無し）（最小 6 回転）。

1 つは一姿勢のみのスピン。女子はレイバック姿勢（足換え無し、フライングからの入りは不可）（最小 6 回転）。男子は、キャメル姿勢またはシット姿勢（足換えの回数は任意、フライングからの入りは不可）（最小 6 回転）。

1 つはスピン・コンビネーション（足換えの回数は任意）（最小 10 回転）。

但し、フライング・スピンと一姿勢のみのスピンは異なるベーシックポジションで行うこと。

c) 男女とも、ステップ・シークエンスを最大 1 つ。

※スパイラル・シークエンスが含まれている場合、テクニカル・パネルは無視する。ジャッジはプログラム・コンポーネントの採点項目の中で評価を行う。

ノービス B 課題

演技時間： 女子は 2 分 30 秒間、男子は 3 分間（±10 秒間）

構成内容：

a) 女子では最大 5 つのジャンプ要素、男子では最大 6 つのジャンプ要素。

但し、上記ジャンプ要素の中にアクセル型ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの計 3 種類のジャンプを、単独のジャンプあるいはコンビネーションまたはシークエンスの第一ジャンプとして、含まなければならない。（これらのジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中に含むことを妨げない）

また、アクセル型ジャンプはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスを含め、計 2 回までとする。

男女とも 2 つまでのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを含んでよい。ジャンプ・コンビネーションの中の 1 つは、3 個のジャンプを含むことができる。ジャンプ・シークエンスは構成するジャンプの数は自由であるが、最も難しい 2 つのジャンプのみが評価される。2 回転半あるいは 3 回転ジャンプは、2 種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンスの中で繰り返すことができる。

b) 最大 3 つの異なるスピンを含まなければならない。その内、

1 つはフライング・スピン（足換え無し、姿勢変更無し）（最小 6 回転）。

1 つは一姿勢のみのスピン。女子はレイバック姿勢（足換え無し、フライングからの入りは不可）（最小 6 回転）。男子は、キャメル姿勢またはシット姿勢（足換えの回数は任意、フライングからの入りは不可）（最小 6 回転）。

1 つはスピン・コンビネーション（足換えの回数は任意）（最小 10 回転）。

但し、フライング・スピンと一姿勢のみのスピンは異なるベーシックポジションで行うこと。

c) 女子は、コレオ・スパイラルを最大一つ。(採点:コレオスパイラルと認定します)

男子は、ステップ・シーケンスを最大1つ。(コレオ・ステップと認定します)

減点について:

転倒の減点は0.5点とする。

附則 ISU Comm.1445 の発表を受け、異なるスピンの説明を明確にした。(2007年5月27日)

附則 規程2008でのジュニアFSの要素数の変更を受け、ノービスAの要素数を削減した。(2008年7月21日)

附則 ISU Comm.1397のスピンの規定と矛盾しないように変更した。(2009年5月9日)

附則 ノービス世代の選手育成の観点から、ウエルバランス、および転倒の減点を変更した。(2010年5月8日)

附則 ノービスB女子のスパイラル・シーケンスをコレオスパイラルと認定する(2010年7月16日)

附則 ノービスB男子のステップ・シーケンスをコレオステップと認定する(2011年5月14日)

補足

キックアウトの定義

・必須ジャンプの種類が不足する場合には、最後に実施されたジャンプ要素をキックアウトする。もしも、その結果として他の種類の必須ジャンプが不足することになる場合には、最後のジャンプ要素ではなく、その1つ前のジャンプ要素をキックアウトする。以下、同様。

競技課題の内容(No.2)

【別記 1】 2級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 2 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった 2 種類を 2 個 (レベルは認定)

1 つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1 つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 1 種類のステップ・シークエンス レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に利用したステップ・シークエンス(ストレートライン・サーキュラー・サーペンタインのいずれか)

【別記 2】 1 級・初級以下クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1 ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベル 1 で評価する。

c) ステップ要素 1 種類のステップ・シークエンス

シークエンスの長さは 1/2 以上、但し、要素として認定をしない。プログラム構成点で評価す

る。

【別記 3】 2級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 2 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異

なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった 2 種類を 2 個 (レベルは認定)

1 つは 1 ポジションの スピン (基本姿勢で 5 回転以上)

1 つは スピン・コンビネーションの スピン (足換えが無い場合は 5 回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 1 種類の ステップ・シークエンス レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に利用した ステップ・シークエンス (ストレートライン・サーキュラー・サーペントインのいずれか)

【別記4】 1 級クラス 女子 PCS (SS, PE, IN) ファクター: 1.5 (全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分 ± 10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大 4

ジャンプ 2 個で構成される ジャンプ・コンビネーション または ジャンプ・シークエンス を 1 回含むことができる。第一ジャンプは異なった 4 種類 (回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 最大 1 個

1 ポジションの スピン (基本姿勢で 5 回転以上) レベル 1 で評価する。

c) ステップ要素 1 種類の ステップ・シークエンス

シークエンスの長さは 1/2 以上、但し、要素として認定をしない。プログラム構成点で評価す

る。

【別記5】 初級以下クラス 女子 PCS (SS, PE, IN) ファクター: 1.5 (全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分 ± 10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大 4

ジャンプ 2 個で構成される ジャンプ・コンビネーション または ジャンプ・シークエンス を 1 回含むことができる。第一ジャンプは異なった 4 種類 (回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1 ポジションの スピン (基本姿勢で 5 回転以上) レベル 1 で評価する。

競技課題の内容(No.3)

【フリー・スケーティングの減点について】

- ① 転倒は1回につき1.0減点される。但し、ノービス課題は0.5、2級以下のクラスの減点は0.2点とする。
- ② 滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。

その他

- ※1 規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。
(2級以下クラス)
- ※2 スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ※3 ジャンプは回転不足が1/4回転より大きい、1/2回転未満の場合はUnder-rotated “<”、1/2回転以上の場合はDowngraded “<<”となる。
- ※4 シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツジャンプとは異なる)
- ※5 プログラム・コンポーネツの係数(ノービスクラス)
男子は2.0、女子1.6
- ※6 初級・1級・2級クラスにおいては、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOEの値ではない)に対する1.1倍は考慮しない。